

食安輸発0122第1号  
平成25年1月22日

各検疫所長 殿

医薬食品局食品安全部監視安全課  
輸入食品安全対策室長  
(公印省略)

食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について  
(ボリビア産ごまの種子及びその加工品)

標記については、平成24年3月30日付け食安輸発0330第3号（最終改正：平成25年1月10日付け食安輸発0110第1号）にて通知したところです。

今般、輸入時のモニタリング検査において、ボリビア産ごまの種子からハロキシホップを検出したことから、同通知の別表1中、

対象国・地域	製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
ボリビア	ごまの種子及びその加工品（簡易な加工に限る。）		ハロキシホップ	別表2の3によること。	平成17年1月24日付け食安発第0124001号「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について」によること。	基準値（0.01ppm）を超えるハロキシホップが検出されるおそれがあるため。

を追加するので、御了知の上、関係業者への周知方よろしく申し上げます。

なお、登録検査機関による検査命令の受託体制が整うまでの間は、輸入者に対し自主検査を指導することとし、検査命令の発出を開始する日については、別途連絡することとします。